

JANOME



GOOD DESIGN
AWARD 2018

株主通信

第93期

(2018年4月1日～2019年3月31日)



当社は2021年10月16日に創業100周年を迎えます

蛇の目ミシン工業株式会社
証券コード：6445

株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに第93期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の事業の概況についてご報告申しあげます。

当期における世界経済は、先進国を中心に景気は緩やかに回復したものの、米中の貿易摩擦問題から特に中国経済の成長鈍化が顕著になるなど、景気減速感が強まり、更には英国のEU離脱問題の影響などもあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。

わが国経済におきましては、雇用・所得環境の改善が継続し、人手不足に伴う省力化需要による設備投資が膨らむなど、景気は拡大基調を維持したものの、海外経済の不確実性が広まる中、輸出が伸び悩む等、そのペースの鈍化が明らかとなりました。

このような中、当社グループにおきましては、中期経営計画の最終年度として、家庭用ミシン及び産業機器においてお客様のニーズに対応した新製品の開発・投入、各販売チャンネルに合わせた積極的な営業活動を展開するなどの各種施策を講じてまいりました。また、生産拠点における徹底した原価低減による価格競争力の強化にも努めてまいりました。

しかしながら、当社グループを取り巻く経営環境は厳しく、**当期の総売上高は38,153百万円(前期比2,625百万円減)、営業利益は1,150百万円(前期比924百万円減)、経常利益は1,359百万円(前期比751百万円減)、親会社株主に帰属する当期純利益は880百万円(前期比511百万円減)**となりました。

当社グループといたしましては、新たに策定した中期経営計画『JANOME 2021 Navigation for the Future』の実現に向けて全社一丸となって努力してまいりますので、株主のみなさまにおかれましては変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

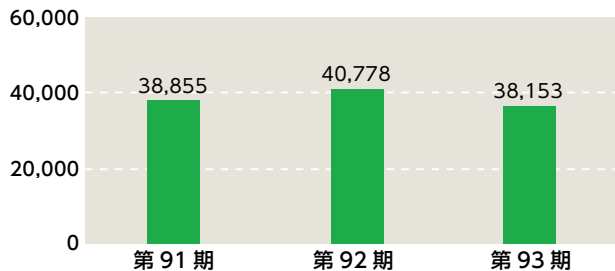
目次

- P. 1 株主のみなさまへ
- P. 2 連結決算ハイライト
- P. 3 セグメント別概要
- P. 5 連結財務諸表(要旨)
- P. 7 トピックス
- P. 13 ジャノメソーイング教室
- P. 14 会社概要 他

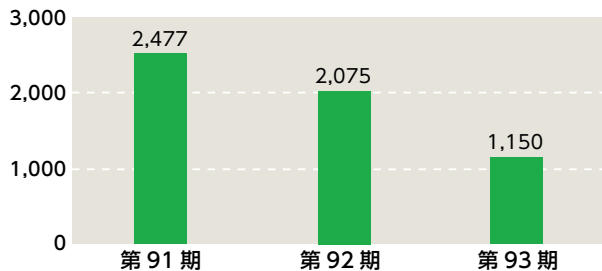


代表取締役会長 **大場 道夫** 代表取締役社長 **齋藤 真**

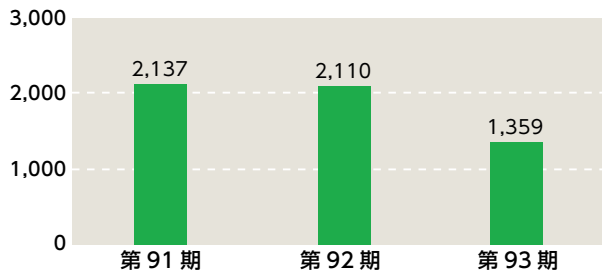
● 売上高 (単位: 百万円)



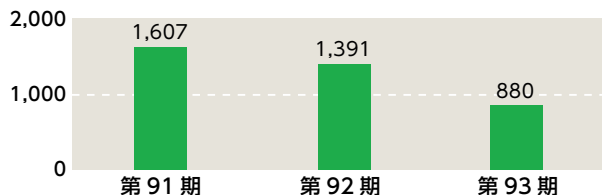
● 営業利益 (単位: 百万円)



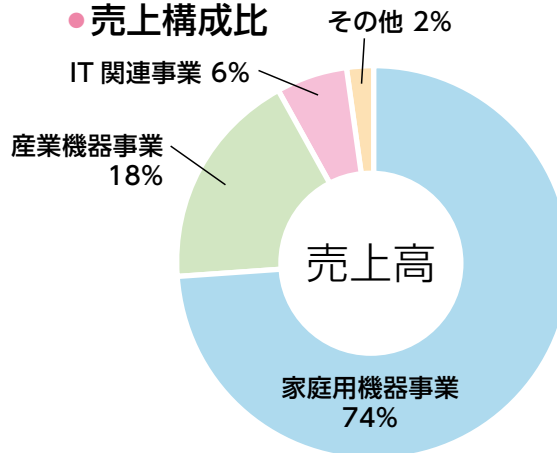
● 経常利益 (単位: 百万円)



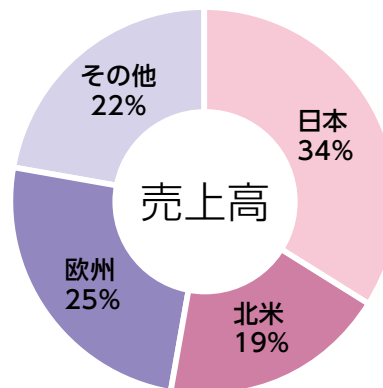
● 親会社株主に帰属する純利益 (単位: 百万円)



● 売上構成比



● 売上高地域別内訳



※詳細につきましては、当社ウェブサイトをご覧ください。
https://www.janome.co.jp/ir/ir_financial.html

家庭用機器事業

家庭用機器事業におきましては、低調な動きを続けていた欧米市場で販売網の再整備に取り組むとともに、中・高価格帯ミシンの拡販に努めました。また、当社製品が国内外でデザイン賞を受賞し、縫い性能やデザイン性が国際的に高く評価されるなど、話題性のある製品を中心に需要喚起に注力いたしました。

しかしながら、北米市場では着実に販売台数が回復してきたものの、米国の諸地域に対する経済制裁や為替の変動等の影響により新興国市場で想定以上のマイナス要因となりました。さらに、生産拠点であるタイの現地通貨高に伴う原価の押し上げにより、利益面においても厳しい状況となりました。

その結果、海外・国内ミシンの販売台数は146万台（前期比13万台減）、**家庭用機器事業の売上高は28,220百万円（前期比2,344百万円減）、営業利益は733百万円（前期比832百万円減）**となりました。

事業概要

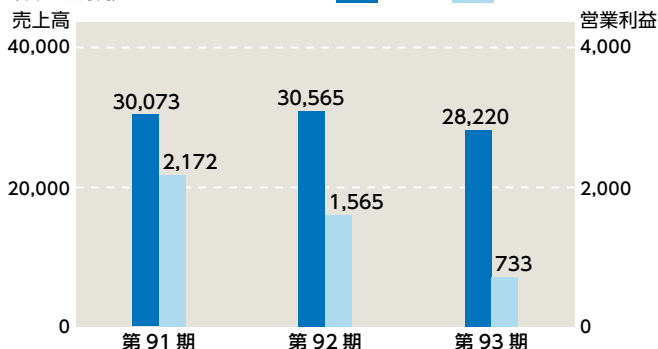
ミシン・24時間風呂等の家庭用機器の製造・販売



セシオ 14000

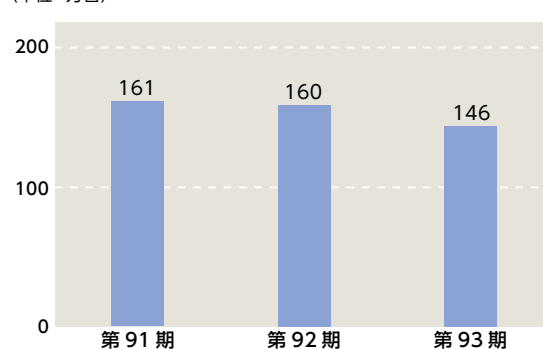
売上高・営業利益

(単位：百万円)



ミシン販売台数推移

(単位：万台)



産業機器事業

事業概要

卓上ロボット・エレクトロプレス・ダイカスト鋳造品等の産業機器の製造・販売

産業機器事業のうち、卓上ロボットにつきましては、上半期は前期の特需の反動を最小限に抑え、順調に推移いたしました。第3四半期以降は、中国経済の減速等の影響を想定よりも大きく受けたことにより伸び悩んだものの、年間を通じて堅調さを維持いたしました。また、エレクトロプレスは、主に自動車部品関連企業への販売が好調に推移し、年間販売台数は過去最高を更新いたしました。

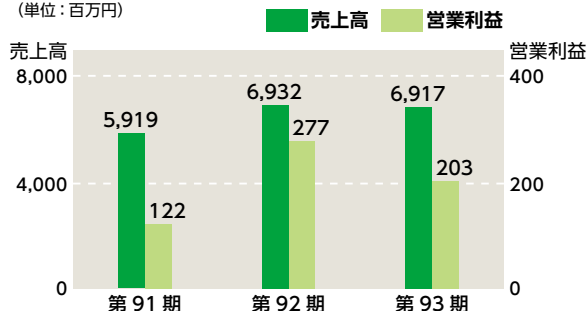
一方、ダイカスト鋳造関連事業につきましては、取引先である産業機器関連企業で生産調整が続き、苦戦いたしました。

以上の結果、**産業機器事業の売上高は6,917百万円(前期比15百万円減)、営業利益は203百万円(前期比74百万円減)**となりました。

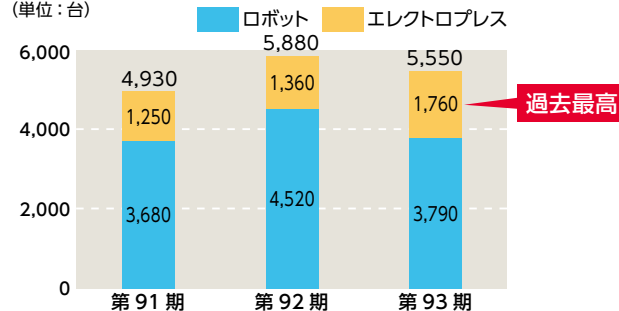


エレクトロプレス「JPシリーズ5」

売上高・営業利益 (単位:百万円)



ロボット・エレクトロプレス販売台数推移 (単位:台)



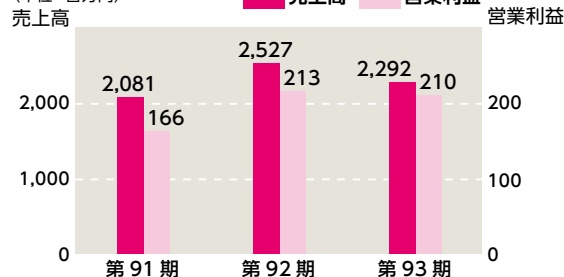
IT関連事業

事業概要

ITソフトウェア開発・情報処理サービス・システム運用管理のアウトソーシング

ITソフトウェア開発や情報処理サービス、システム運用管理のアウトソーシング等を行うIT関連事業の**売上高は2,292百万円(前期比235百万円減)、営業利益は210百万円(前期比3百万円減)**となりました。

売上高・営業利益 (単位:百万円)



連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	2019年3月31日	2018年3月31日
資産の部		
流動資産	22,689	22,916
固定資産	27,967	28,093
①▶ 資産合計	50,657	51,009
負債の部		
流動負債	16,363	17,159
固定負債	8,420	8,677
②▶ 負債合計	24,783	25,836
純資産の部		
株主資本	18,851	18,164
その他の包括利益累計額	6,169	6,145
非支配株主持分	852	862
③▶ 純資産合計	25,873	25,172
負債純資産合計	50,657	51,009

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	2018年4月 1日から 2019年3月31日まで	2017年4月 1日から 2018年3月31日まで
売上高	38,153	40,778
売上原価	23,207	24,652
売上総利益	14,945	16,125
販売費及び一般管理費	13,794	14,050
営業利益	1,150	2,075
営業外収益	376	195
営業外費用	167	160
経常利益	1,359	2,110
特別利益	35	48
特別損失	17	83
税金等調整前当期純利益	1,377	2,075
法人税等	495	669
非支配株主に帰属する当期純利益	1	14
親会社株主に帰属する当期純利益	880	1,391

POINT

①資産の部

流動資産は、受取手形及び売掛金の減少等により、前期に比べ226百万円減少いたしました。
固定資産は、有形及び無形固定資産の減価償却等により、前期に比べ125百万円減少いたしました。

②負債の部

流動負債は、短期借入金の減少等により、前期に比べ796百万円減少いたしました。
固定負債は、退職給付に係る負債の減少等により、前期に比べ256百万円減少いたしました。

③純資産の部

親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により、前期に比べ700百万円増加いたしました。

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位：百万円)

区 分	当 期
	2018年4月 1日から 2019年3月31日まで
①▶ 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,073
②▶ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,108
③▶ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△943
現金及び現金同等物の当期末残高	6,091

POINT

①営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益の計上、売上債権の減少等により、2,073百万円の資金の増加となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

製造子会社の機械設備や新機種に係る金型等の有形固定資産取得による支出821百万円、ソフトウェア等の無形固定資産取得による支出262百万円などにより、1,108百万円の資金の減少となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金の返済等により943百万円の資金の減少となりました。

連結株主資本等変動計算書(要旨) (2018年4月1日から2019年3月31日まで) (単位：百万円)

	株 主 資 本				その 他 の 包括利益累計額	非 支 配 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	11,372	7,116	△325	18,164	6,145	862	25,172
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当		△193		△193			△193
親会社株主に帰属する当期純利益		880		880			880
自己株式の取得			△0	△0			△0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					23	△9	13
連結会計年度中の変動額合計	—	686	△0	686	23	△9	700
当期末残高	11,372	7,803	△325	18,851	6,169	852	25,873

新中期経営計画『JANOME 2021 Navigation for the Future』 (2019年度～2021年度)について

当社は、2年後の2021年に創業100周年を迎えます。これを一通過点として次の100年も永続的に成長する企業であるよう、新たに中期経営計画を策定し、全社一丸となって、この計画実現に取り組みます。

基本方針

1. 「新生ジャノメ」への飛躍

主力である家庭用ミシン事業については事業基盤の強化に努め、産業機器事業については積極的な投資を行い、活発な営業活動を行うことにより、より強固な第二の柱とし、ミシン専門メーカーから「新生ジャノメ」への飛躍を遂げる。

2. 製造原価低減、販売・管理コストの削減による収益基盤の強化

高品質を堅持しつつ、メーカーとしての永遠の課題である原価低減、生産性向上、販売・管理コストの削減に取り組む。

3. 開発スピードアップと市場の潜在需要を先取りした製品開発

開発期間短縮を最重要課題の一つとして取り組み、市場の動向を注視し、潜在需要を先取りした魅力的な製品を、より早いサイクルで市場投入する。

4. 経営資源の集中と有効活用

優先順位を見極め、取捨選択を行うことにより投資の効率化を図る。

5. 人財育成

永続的な成長のために、「企業は人なり」の基本精神に立ち返り、人財の育成と、知識・技能の承継に取り組む。

6. 企業価値の向上

株主・従業員を含む全てのステークホルダーとのより一層良好な関係を構築し、企業価値を高める。収益構造の改善と企業体質の強化に努め、営業利益率8%、自己資本比率50%、自己資本純利益率(ROE)8%、総資産経常利益率(ROA)7%を中期目標とする。

主な重点施策

●家庭用機器事業

- ・リーディングカンパニーとして業界をけん引し、市場の健全化に努める
- ・日本国内の既存インフラを最大限に活用したエリアマーケティングの推進

●産業機器事業

- ・海外有望市場、未開拓市場への積極的な進出、営業展開
- ・製品と付随設備のパッケージ販売の促進

●生産部門

- ・材料の調達先・調達方法の見直しによる原価低減
- ・業務効率化による生産性向上

●研究開発部門






- ・次世代プラットフォームの構築による開発期間短縮
- ・市場ニーズを的確に捉えた魅力的な製品開発

●全部門

- ・ステークホルダーとの良好な関係構築による企業価値向上
- ・働き方改革の推進による生産性の向上、ワーク・ライフ・バランスの同時実現

数値目標

(百万円)

	2019年3月期 実績	2022年3月期(最終年度) 目標
売上高	38,153 	45,000 (+6,847)
営業利益	1,150 	3,600 (+2,450)
営業利益率	3.0% 	8.0% (+5.0P)
ROE(自己資本純利益率)	3.6% 	8.0% (+4.4P)
ROA(総資産経常利益率)	2.7% 	7.0% (+4.3P)

※詳細につきましては、当社ウェブサイトをご覧ください。

https://www.janome.co.jp/ir/management_plan.html

当社の製品で振り返る平成の30年間

1921年(大正10年)の創業より、昭和・平成とものづくりの文化を支え続け、そして令和へ。

創業70周年記念モデルとして発売。
ミシンを文化的商品と位置づけ、
セシオ(SECIO)というメッセージと
ともに世に送り出されました。

- SENCE(しなやかな感性)
- EMOTION(感動する心)
- CULTURE(豊かな知性)
- INFINITY(限りない可能性)
- ORIGINAL(あなたらしさ)



平成3年 セシオ

NEW

平成の始め、当社は世界初の「刺しゅう機能付きミシン」を開発。さらに手づくりの可能性を広げるために、オリジナルイラストをスキャンし、刺しゅうデータ化できる「スケッチランド」を発売しました。



平成3年 スケッチランド(右)

NEW

パソコンとの
ダイレクトリンク
が可能に
なりました。



平成18年 セシオ11000

NEW

大型フルカラー
液晶画面を採用。



平成13年 スーパーセシオ

NEW

24時間いつでも快適なバスタイム
を楽しめる画期的な製品を発売。
ゆ・ゆ・ゆ〜の湯名人♪という
CMソングも流行しました。



平成2年 湯名人
24時間風呂

平成
10年
1998



平成5年 JR500
卓上口ロボット

NEW

当社初の卓上
口ロボットを発売。
刺しゅうミシン
の機構が応用
されています。



平成10年 JSR4400シリーズ
スカラロボット

NEW

スカラロボットの登場により工場の生産
ラインへの組み込みが容易になりました。



平成15年 JSシリーズ
スカラロボット

平成
元年
1989

2012年度グッド
デザイン賞
(グッドデザイン・
ベスト100)受賞



平成24年 DC6030



平成28年 セシオ14000



平成31年
メモリークラフト9450QCP

2010年度
グッドデザイン賞ダブル受賞



平成22年
メモリークラフト7700(左)
ME830(右)



平成25年(海外向け)
Memory Craft 15000

NEW

業界初のWi-Fi通信機能を搭載。



平成30年 IJ521

NEW

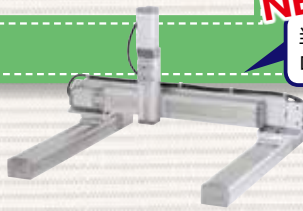
スマホを操作して手軽に刺しゅうが
できるミシンと話題になりました。

令和元年
2019

令和3年
2021

平成30年
2018

平成20年
2008



平成25年
JC-2シリーズ
直交ロボット

NEW

当社初の直交
ロボットを発売。



平成28年
JPシリーズ5
エレクトロプレス

生産現場の自動化、省力化、生産性・
品質の向上に貢献している産業機器。
家庭用ミシンの開発で培った「使いやすさ」も当社製品の特長の一つです。



平成26年
JR3000シリーズ
卓上ロボット



平成30年
JS3シリーズ
スカロロボット

創業100周年



平成20年
湯名人スーパーCT
24時間風呂



平成27年
JC-3シリーズ
直交ロボット

◎ コンピュータミシン「Memory Craft 9450 QCP」を発売しました（2019年2月4日）

卓越した縫い品質と使いやすさを実現した、ヘビーユーザーやキルターの方の高い要求にも応えるミシンです。

〈主な特長〉

・ルーラーワークモード

定規を使ったルーラーワークキルティングで表現の幅が広がります。コンピュータ制御の安全機能により、安全に作業を行うことができます。

取扱店：国内直営支店

詳しくは当社ウェブサイト (<https://www.janome.co.jp/>) をご覧いただくか、お客様相談室（フリーダイヤル 0120-026-557）までお問い合わせください。



Memory Craft 9450 QCP

◎ ドイツのデザイン賞を受賞 「iF DESIGN AWARD 2019」



※「iF DESIGN AWARD」
工業製品等を対象とした世界的に権威のあるドイツのデザイン賞



AirThread 2000D PROFESSIONAL

◎ アメリカのデザイン賞 「IDEA2018」ファイナリストに選定



※「IDEA」
世界3大デザイン賞の1つとされる世界的に著名なアメリカのデザイン賞



Memory Craft 6700 Professional

～ ジャノメ公式 Instagram を開設しました ～

インスタグラムでは、ミシンを使った作品紹介、ワークショップや展示会情報など、楽しい情報を発信しています。

皆さまのフォローや「いいね！」をお待ちしています。

★アカウント名：『@janome_sewing』



◎ ジャノメUK社が創立50周年を迎えました

2018年10月1日にミシン販売海外子会社ジャノメUK社が創立50周年を迎え、10月21日には記念イベントを開催しました。

新製品や記念モデルミシンの展示・即売や懇親会が行われ、ディーラーとの一体感を高めるイベントとなりました。



◎ 学生のみなさんが当社を見学されました

当社は地域社会への貢献活動の一環として、学生向けの会社見学を実施しています。2018年度には2校が訪れました。



2018年11月29日(木)
八王子市みなみ野君田小学校3年生

2018年12月20日(木)
サレジオ工業高等専門学校
機械電子工学科4年生



◎ 社内研修会を実施

当社は、従業員一人ひとりの知識向上や、働きやすい環境づくりを目的として、外部講師による各種研修会を実施しています。また、毎月「コンプライアンス便り」を発行し、現代の社会問題の現状を理解しコンプライアンスの意識向上にも努めています。

・2018年度実施の主な社内研修会

・人権啓発本社研修会 ・介護セミナー ・法律セミナー 他



介護セミナー

ジャノメソーイング教室

マチ付き ミニバッグ

作り方

* 材料 *

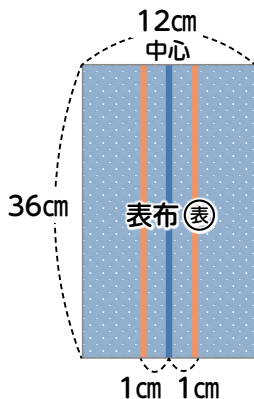
- 表布…… 36cm × 12cm (縫いしろ含む)
- 裏布…… 36cm × 12cm (縫いしろ含む)
- 持ち手… 20cm × 2本

※製作時間のめやす：20分

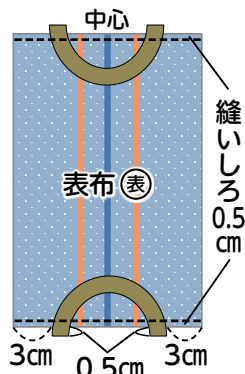
文房具やスマートフォンなどが入ります♪



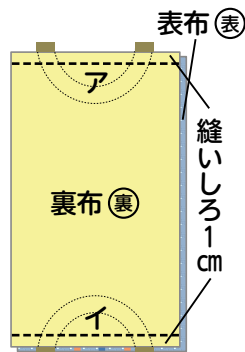
- ① 表布にお好みの飾り模様を入れる。



- ② 表布(表)に持ち手2本を図のとおり合わせ、仮縫いをする。



- ③ 表布と裏布を中表で合わせ縫う。

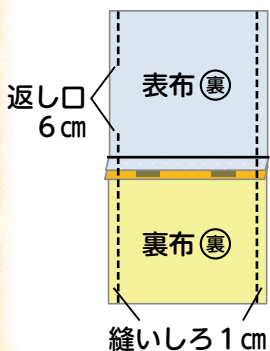


- ④ 重なった布を広げ、③のアとイを合わせる。

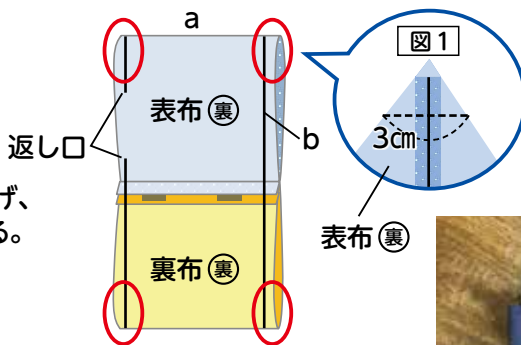
※縫いしろは裏布側にたおす。



- ⑤ 返し口を残し、両脇を縫う。



- ⑥ 重なった布を広げ、表面の辺 a と b を重ねて図1のように三角にたたむ。



- ⑦ 辺 b の縫いしろを広げ、3cm縫ってマチを作る。(残りの角も同様にマチを作る)

- ⑧ 返し口から表に返し、返し口を縫う。

完成です♪



★新入社員が株主総会のお土産(ペンケース)を制作★

2019年4月入社15名の内、6名(事務系)が新入社員研修の一環として株主総会のお土産を制作しました。ミシンを使用することで当社の製品について理解を深めることを目的として毎年実施しています。今年度は、ペンケースを制作しました。制作の様子を一部ご紹介します。



①刺しゅうの出来映えが最初の重要なポイント



②布端の処理等も仕上がりを左右します



③仕上げの縫いは丁寧に...

④完成!



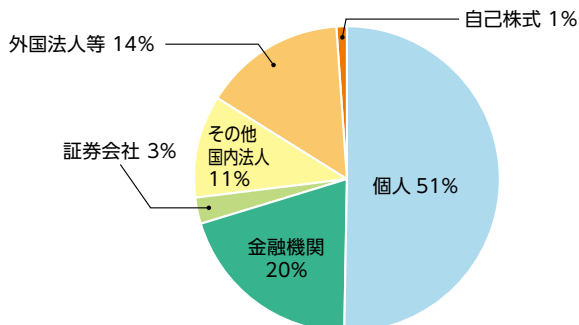
●会社概要 (2019年3月31日現在)

商号	蛇の目ミシン工業株式会社
英語表記	JANOME SEWING MACHINE CO., LTD.
本社	東京都八王子市狭間町 1463 番地
創業	1921 (大正10) 年 10 月
設立	1950 (昭和25) 年 6 月
資本金	113 億 7,300 万円
連結従業員数	3,078 名

●株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行済株式総数	19,521,444 株
株主数	12,372 名 (前期末比 651 名減)

株主構成比率 (所有株式数ベース)



●役員 (2019年6月21日現在)

代表取締役 会長 C E O	大場 道夫	取締役 常勤監査等委員	相澤 昭彦
代表取締役 社長 C O O	齋藤 真	取締役 監査等委員	佐藤 慎一
取締役 専務執行役員	高安 俊也	取締役 監査等委員	中澤 真二
取締役 専務執行役員	先槻 光弘	取締役 監査等委員	田中 敬三
取締役	中島 文明		

●執行役員・フェロー (2019年6月21日現在)

常務執行役員	川口 一志	執行役員	石川 哲
常務執行役員	保坂 幸夫	執行役員	小林 裕幸
執行役員	關 伸一郎	執行役員	岩間 英紀
執行役員	大橋 伸一	執行役員	山本 慎一郎
執行役員	木下 浩昭	執行役員	舌間 聖一郎
執行役員	大島 毅之	シニア・フェロー	比留間健一郎
執行役員	雨宮 章雄	フェロー	岩田 達
執行役員	黒田 浩一	フェロー	鈴木 伸司

● 株主メモ

- 事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会** 毎年6月下旬
- 基準日** 毎年3月31日
- 株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 同連絡先** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL: 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で
行っております。
- 公告の方法** 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により
電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
- 公告掲載のURL** <https://www.janome.co.jp/>

株式のお手続き等についてのご注意

1. 住所変更等、弊社株式に関するお手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。
2. 特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。

表紙：コンピュータミシン「Memory Craft 6700 Professional」(左上) と
小型ロックミシン「MYLOCK AIR 2000D」(右下)

◇デザインや性能が高く評価され、公益財団法人日本デザイン振興会主催の
「2018年度グッドデザイン賞」をダブル受賞しました。

蛇の目ミシン工業株式会社

〒193-0941 東京都八王子市狭間町1463番地 TEL: 042 (661) 3071

**UD
FONT**

